



ERINA
平成27年度第2回賛助会セミナー
中国の対外援助の現状

2015年7月27日

北野 尚宏
JICA研究所
独立行政法人国際協力機構

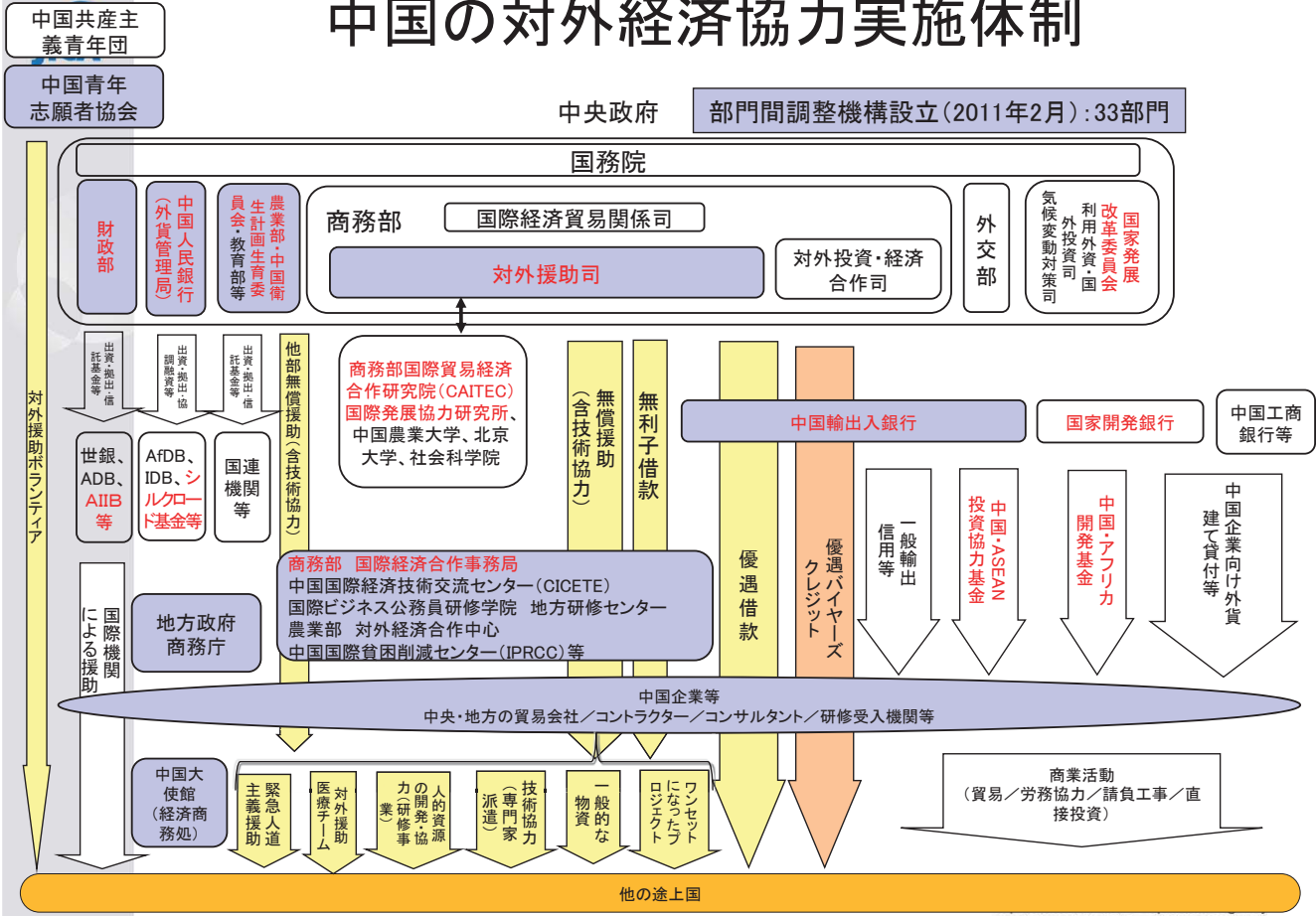
Japan International Cooperation Agency



本日の内容

- 中国の対外援助の概要
- 「一帯一路 (One Belt, One Road)」概説
- 「国際生産能力協力 (global cooperation on production capacity)」
- 重点国・6大経済回廊
- 新たな金融メカニズム
- セクター別・地域別動向

中国の対外経済協力実施体制



(出所) 小林善明(2007)「中国の援助政策—対外援助改革の展開—」開発金融研究所報第35号、図表2及び中国政府HP等をもとにアップデート。

中国の対外援助政策:2011年版中国対外援助白書



【自己認識】

中国の援助は南の国同士の援助(南南協力)

【政策の柱】

1. ③被援助国の自主発展能力の向上を支援
2. いかなる政治条件も付加しない
3. 平等互惠、共同発展
4. 力相応の援助、ニーズに最大限応える
5. 時代と共に改革・革新を堅持

【課題(温講話・陳論文)】

- ①援助の構成最適化: LDC、島嶼国向け割合増加、民生案件重視、無償の割合増加等
- ②対外援助の質の向上(11年対外援助質の向上年キャンペーン)
- ③被援助国の自主発展能力の向上を支援(陳論文: 中国企業の被援助国への投資を通じた支援、その際の社会環境配慮やCSRの重視に言及)
- ④対外援助制度の改善: 関係機関間の調整メカニズムの整備、地方と民間を動員、関連法整備(14年4月「対外援助管理弁法案」パブリックコメント開始、12月施行)、対外援助人材育成、広報強化、国際交流の積極的かつ適度な推進(南南協力の枠組みで三者間協力や地域協力を実施)、国際援助の経験や手法を学習

【特徴】

地域フレームワークの活用

貿易・投資・経済協力の統合的アプローチ

その他の資金(中国アフリカ開発基金等)も動員し包括的に実施

インフラ整備・食料安全保障重視

ミレニアム開発目標への言及

(出所) 「中国的対外援助」、「中国的対外援助(2014)」、「対外援助管理弁法(草案)」等

初の対外援助白書公表の経緯

2010年8月13～14日、対外援助60周年の契機に、これまでの成果を総括し、新たな時代に即応した方向性を打ち出すことを目的に、全国対外援助工作会議を開催。温家宝総理が重要講話、四つの新たな対外援助の課題(①～④)に言及、広報強化の一環として白書の作成・公表決定。

10年10月、陳徳銘商業部長は、同月発刊の中国共産党機関誌『求是』に「対外援助の新局面を創るのに努力しよう: 全国対外援助工作会議の精神を深化・実現化」と題した署名論文を寄稿。温総理が言及した四つの課題を敷衍。2011年4月21日、「中国の対外援助」公表(8ヶ国語)。

2014年7月10日、「中国の対外援助(2014)」公表



【特徴】 2014年版中国对外援助白書

- 前回の援助白書の継承と発展
- 商務部以外の関係各部・委員会、非政府組織による援助を包含
- 民生、持続可能な開発等の重点分野を強調
- 地域協カフレームワークにおける援助を記述
- 国際協力における多国間援助紹介の記述充実、ミレニアム開発目標、三角協カにも言及

【对外援助額:コミットメントベース】

- 2010年～2012年の3年間の中国の对外援助額:893億4千万元(約144.1億米ドル)
- スキーム毎の内訳:無償323.2億元(36.2%)、無利子借款72.6億元(8.1%)、優遇借款497.6億元(55.7%)
- 中国の对外援助供与国は、全世界で計121カ国。内訳としては、アフリカ51カ国、アジア30カ国、ラテンアメリカ・カリブ19カ国、大洋州9カ国、ヨーロッパ12カ国。アフリカ連合等、地域組織を通じた支援も実施(2011年白書と比較すると、大洋州が3カ国減り、ラテンアメリカ・カリブが1カ国増加)。

Japan International Cooperation Agency

5



「对外援助管理弁法」

【特徴】

- 对外援助実施の根拠となる「对外援助管理弁法」がパブリックコメントを経て2014年12月より施行。
- 「弁法」は「法律」や「条例」よりも下位に位置づけられ、適用範囲は担当部局である**商務部の所掌業務に限定**される。
- 对外援助の目的:援助受入国の主権を尊重、内政には干渉せず、貧困削減に注力、民生や生態環境を改善、経済発展と社会進歩を促進、自主発展能力を強化、友好協力関係を発展させる
- **商務部が関係部門とともに中長期の对外援助中長期政策や国別の援助ガイドラインを策定すること、对外援助統計や開発援助に関わる国際協力を所掌**することも記述。

Japan International Cooperation Agency

6

中国の地域協力枠組み別コミットメント

単位: 億ドル、研修員千人

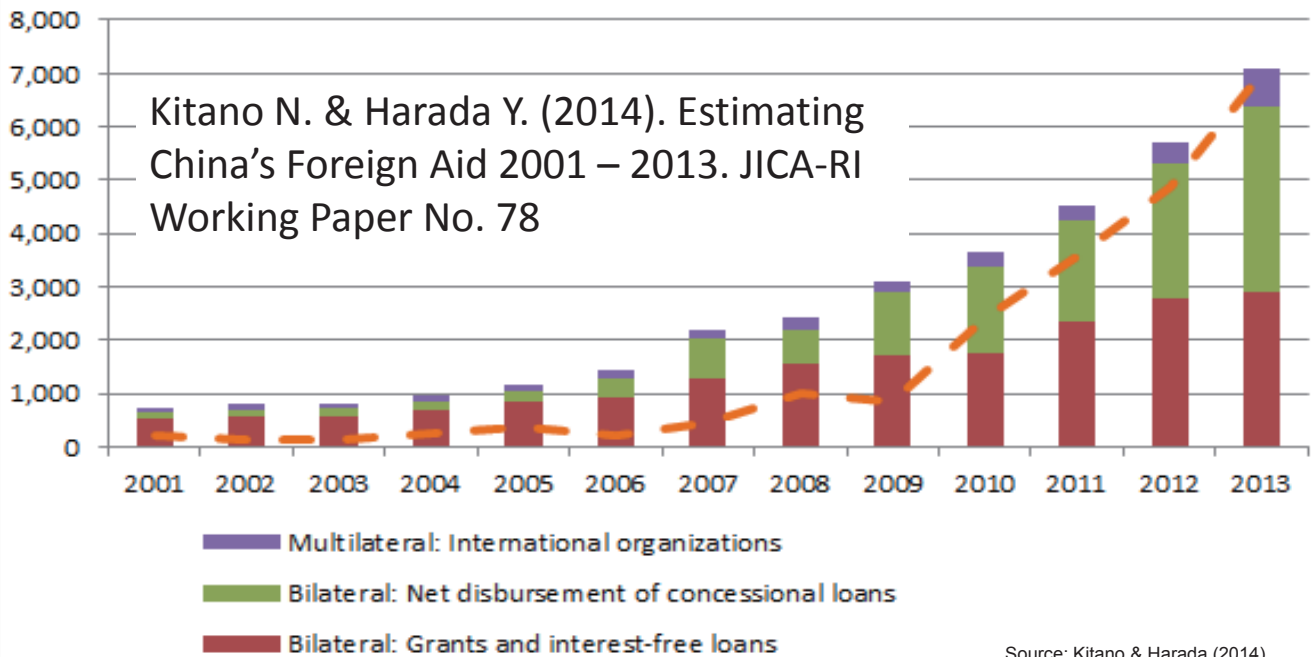
地域協力枠組み	開始年次	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
グローバル、周辺全域			100 (優遇条件) 30千人					80千人			BRICS首脳会合 新開発 (BRICS)銀行 構想500(中国100)	運輸性パートナーシップ 強化対話会 シルクロード 基金構想400
ASEANプラス1(中国)首脳会議	1997		50 (優遇条件、中国企業向け)			150 (優遇条件) 中国ASEAN投資協力基金(中国輸銀)			100 (40優遇条件)		アジアインフラ 投資銀行(AIIB) 構想1000	100(優遇条件) 100(中国開銀)
南アジア地域協力連合(SAARC): 枠組み無し	1985		オブザーバー参加開始								BCIMフォーラム	
中央アジア: 上海協力機構(SCO)首脳会議	2001	9 (優遇条件)		9 (優遇条件、時局中継)			100	SCO開発銀行構想		100	中国ユーラシア 経済協力基金 構想10→50	2千人
中国・アラブ諸国協力フォーラム	2004											6千人
中国・アフリカ協力フォーラム(FOCAC)	2000		50 (優遇条件) 15千人 中国アフリカ開発基金20(中国開銀)				100 (優遇条件) 20千人 アフリカ中小企業発展特別融資制度(中国開銀)			200 (100以上優遇条件) 30千人		100追加 中国アフリカ 開発基金 20→50
中国・ポルトガル語圏諸国経済貿易協力フォーラム	2003			8億元 (優遇借款)				16億元 (優遇条件) 1.5千人 中国葡語諸国協力発展基金			18億元 (優遇借款) 2千人	
中国・ラテンアメリカ・カリブ諸国共同体(CELAC)フォーラム(2015年1月初会合)	-									100(中国開銀) 中国ラ米開発基金構想50(中国輸銀)		100→200(中国開銀) 100(優遇条件) 6千人
中国・カリブ経済貿易協力フォーラム	2005				40億元 (優遇借款) 2千人				10(優遇条件) 10(中国開銀) 2.5千人			
中国・太平洋島嶼国経済発展協力フォーラム	2006			30億元 (優遇条件) 2千人							10(優遇条件) 10(中国開銀)	太平洋島嶼国 リーダー会議 5千人

備考: この他に中国・中東諸国経済貿易フォーラム等がある 出所: 中国政府HP等



US\$ million

中国の対外援助額推計: 実行ベース(ネット)で71億ドル



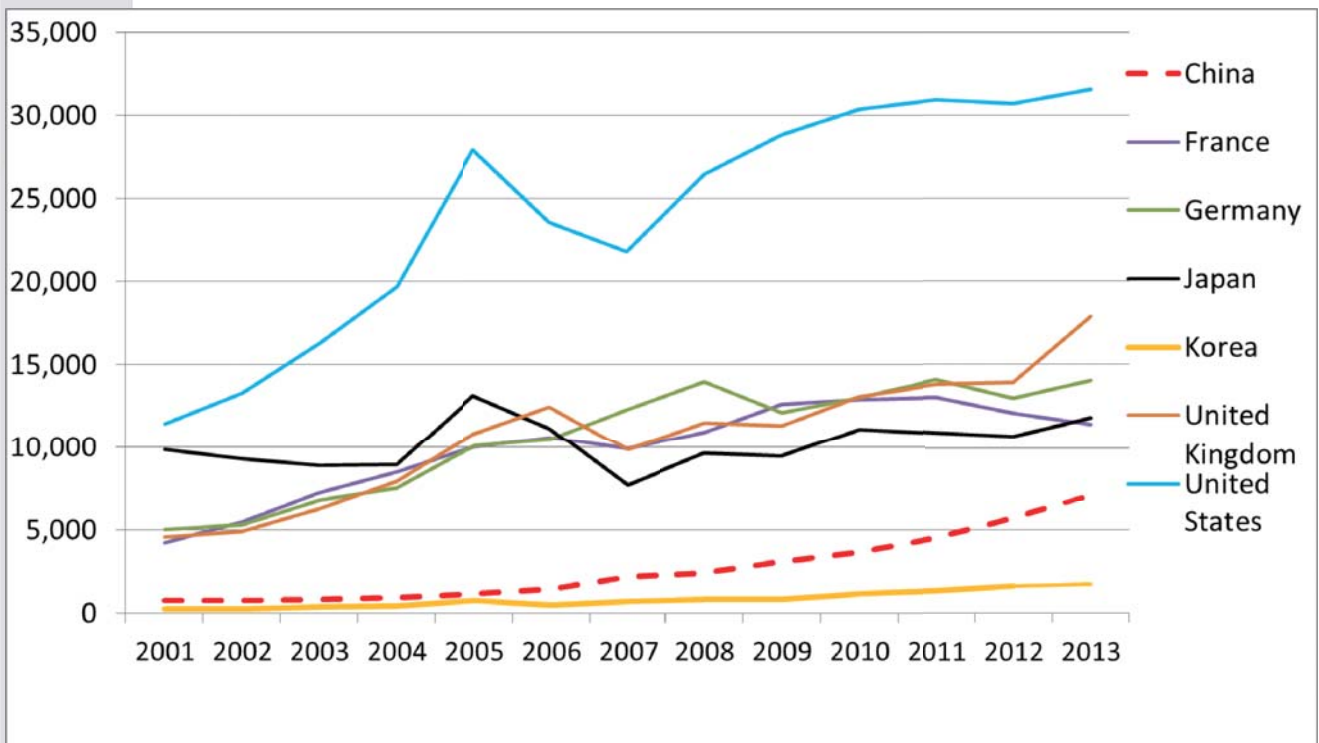
*Preferential export buyer's credit, a loan in US dollars on preferential conditions similar to the terms of the concessional loan, is extended by the China Eximbank under the jurisdiction of MOFCOM

Japan International Cooperation Agency



OECD-DAC諸国との比較(ネット)

US\$ million

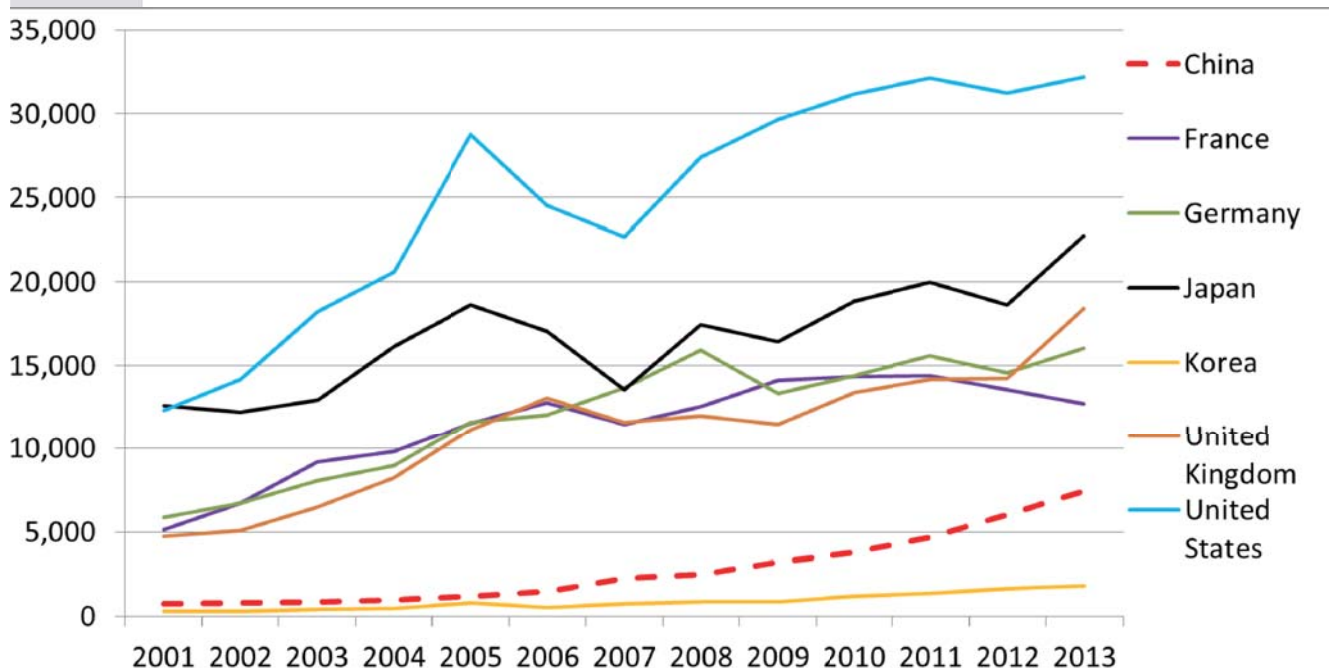


Japan International Cooperation Agency



OECD-DAC諸国との比較(グロス)

US\$ million



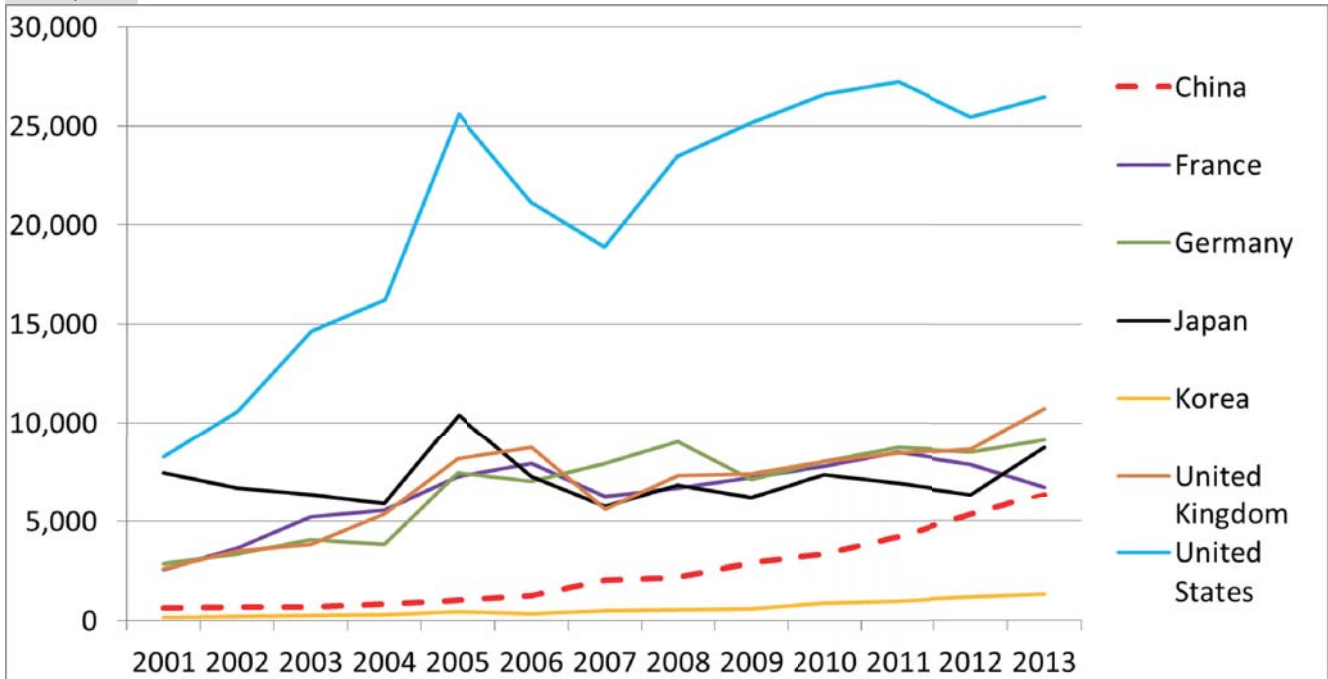
The difference between net and gross foreign aid is still small due to the fact that the repayment of concessional loans is still relatively limited.

Japan International Cooperation Agency



OECD-DAC諸国との比較(二国間)

US\$ million

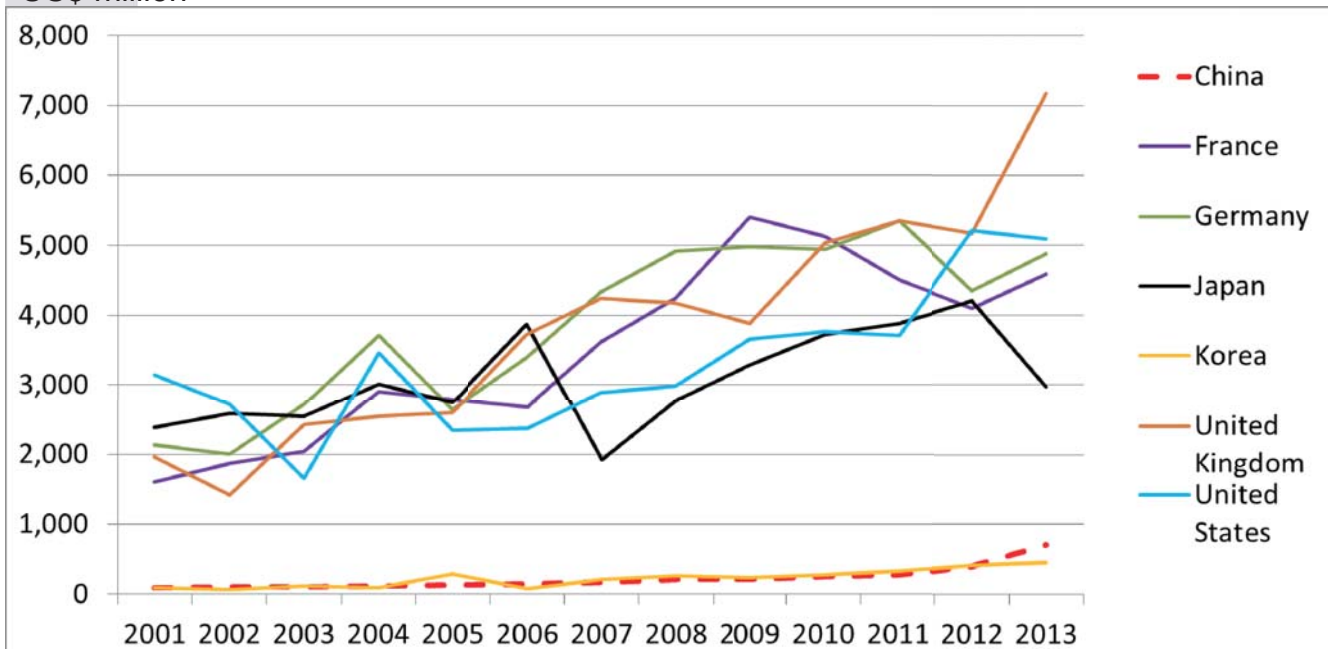


Japan International Cooperation Agency



OECD-DAC諸国との比較(多国間)

US\$ million



Japan International Cooperation Agency



OECD-DAC諸国との比較(ランキング推移)

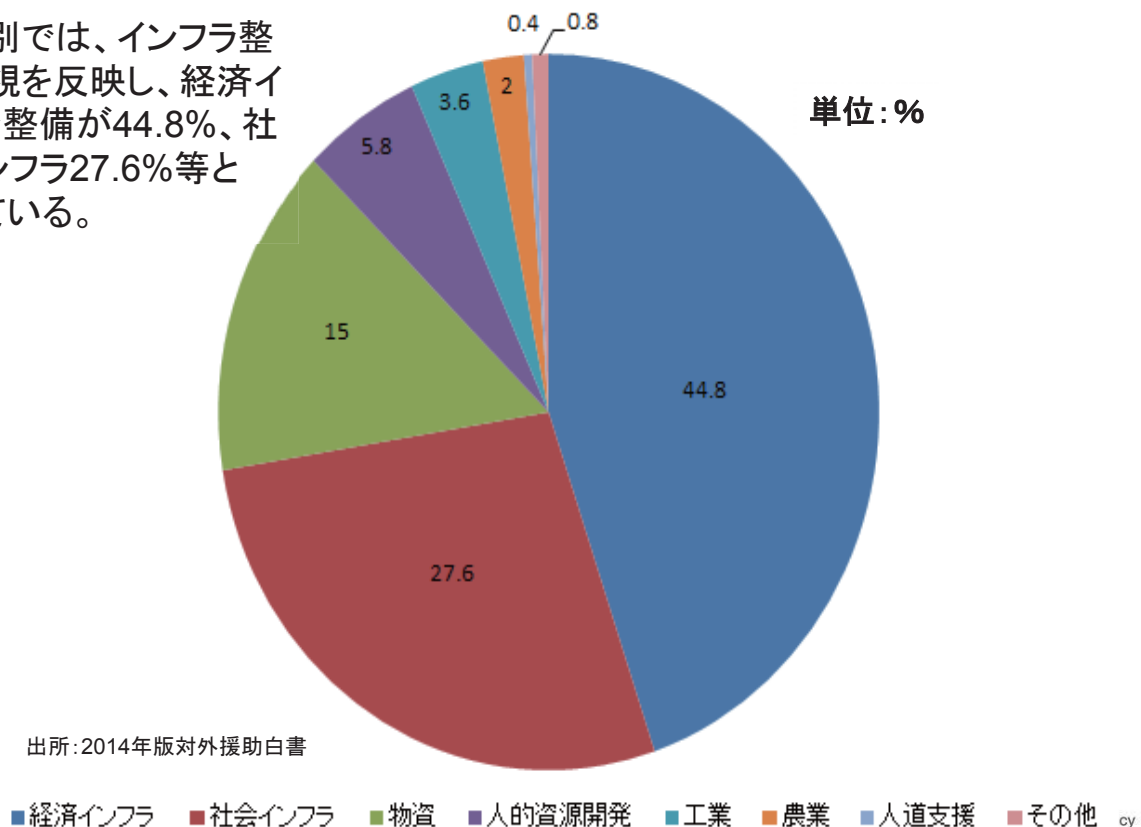
Ranking	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
1	US	US	US	US	US	US	US	US	US	US	US	US	US
2	Japan	Japan	Japan	Japan	Japan	UK	Germany	Germany	France	UK	Germany	UK	UK
3	Germany	France	France	France	UK	Japan	France	UK	Germany	Germany	UK	Germany	Germany
4	UK	Germany	Germany	UK	Germany	France	UK	France	UK	France	France	France	Japan
5	France	UK	UK	Germany	France	Germany	Japan	Japan	Japan	Japan	Japan	Japan	France
6	Netherlands	Netherlands	Netherlands	Netherlands	Netherlands	Netherlands	Netherlands	Netherlands	Spain	Netherlands	Netherlands	China	China
7	Spain	Italy	Italy	Sweden	Italy	Sweden	Spain	Spain	Netherlands	Spain	Sweden	Canada	Sweden
8	Sweden	Sweden	Sweden	Canada	Canada	Spain	Sweden	Italy	Sweden	Canada	Canada	Netherlands	Norway
9	Denmark	Canada	Norway	Italy	Sweden	Canada	Canada	Canada	Norway	Sweden	Australia	Australia	Netherlands
10	Italy	Spain	Canada	Spain	Spain	Italy	Italy	Sweden	Canada	Norway	Norway	Sweden	Canada
11	Canada	Norway	Spain	Norway	Norway	Norway	Norway	Norway	Italy	Australia	China	Norway	Australia
12	Norway	Denmark	Belgium	Denmark	Denmark	Denmark	Australia	Australia	China	China	Italy	Switzerland	Italy
13	Switzerland	Belgium	Denmark	Switzerland	Belgium	Australia	Denmark	Denmark	Denmark	Belgium	Spain	Italy	Switzerland
14	Australia	Australia	Switzerland	Belgium	Switzerland	Belgium	China	China	Australia	Italy	Switzerland	Denmark	Denmark
15	Belgium	Switzerland	Australia	Australia	Australia	Switzerland	Belgium	Belgium	Belgium	Denmark	Denmark	Belgium	Belgium
16	China	China	China	Portugal	Austria	Austria	Austria	Switzerland	Switzerland	Switzerland	Belgium	Spain	Spain
17	Austria	Austria	Finland	China	China	China	Switzerland	Austria	Finland	Finland	Finland	Korea	Korea
18	Finland	Finland	Austria	Finland	Finland	Ireland	Ireland	Ireland	Austria	Austria	Korea	Finland	Finland
19	Ireland	Ireland	Ireland	Austria	Korea	Finland	Finland	Finland	Ireland	Korea	Austria	Austria	Austria
20	Portugal	Portugal	Korea	Ireland	Ireland	Korea	Korea	Korea	Korea	Ireland	Ireland	Ireland	Ireland
21	Korea	Korea	Greece	Korea	Greece	Greece	Greece	Greece	Greece	Portugal	Portugal	Portugal	Portugal
22	Greece	Greece	Portugal	Greece	Portugal	Portugal	Portugal	Portugal	Portugal	Greece	Greece	New Zealand	Poland
23	Luxembourg	Luxembourg	Luxembourg	Luxembourg	New Zealand	Poland	Luxembourg	Luxembourg	Luxembourg	Luxembourg	New Zealand	Poland	New Zealand
24	New Zealand	New Zealand	New Zealand	New Zealand	Luxembourg	Luxembourg	Poland	Poland	Poland	Poland	Poland	Luxembourg	Luxembourg
25	Poland	Czech	Czech	Poland	Poland	New Zealand	New Zealand	New Zealand	New Zealand	New Zealand	Luxembourg	Greece	Greece
26	Czech	Poland	Poland	Czech	Czech	Czech	Czech	Czech	Czech	Czech	Czech	Czech	Czech
27	Iceland	Iceland	Iceland	Slovak	Slovak	Slovak	Slovak	Slovak	Slovak	Slovak	Slovak	Slovak	Slovak
28	Slovak	Slovak	Slovak	Iceland	Slovenia	Slovenia	Slovenia	Slovenia	Slovenia	Slovenia	Slovenia	Slovenia	Slovenia
29	Slovenia	Slovenia	Slovenia	Slovenia	Iceland	Iceland	Iceland	Iceland	Iceland	Iceland	Iceland	Iceland	Iceland

(Note) Regarding the ranking in terms of net ODA/GNI ratio, China (0.07) is 29th in 2012. Source: Kitano & Harada (2014) Japan International Cooperation Agency



中国対外援助分野別コミット額(2010-2012)

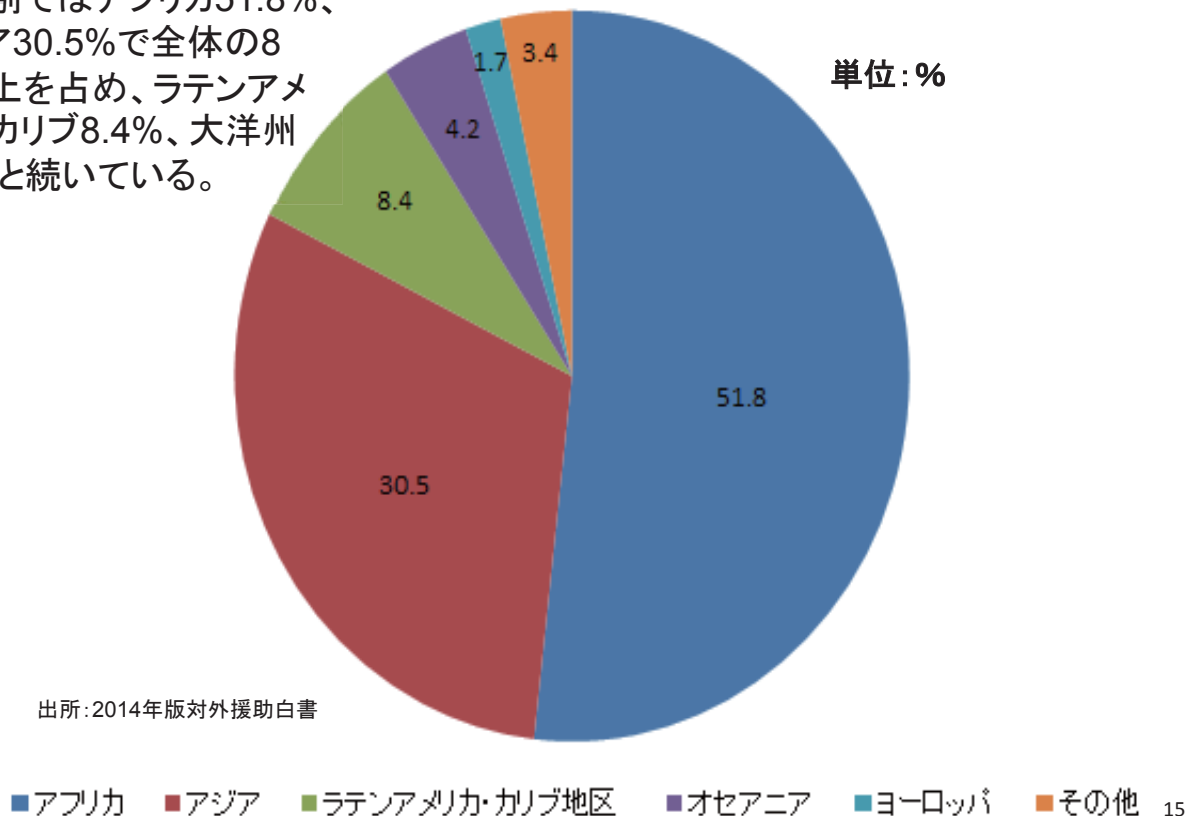
分野別では、インフラ整備重視を反映し、経済インフラ整備が44.8%、社会インフラ27.6%等となっている。



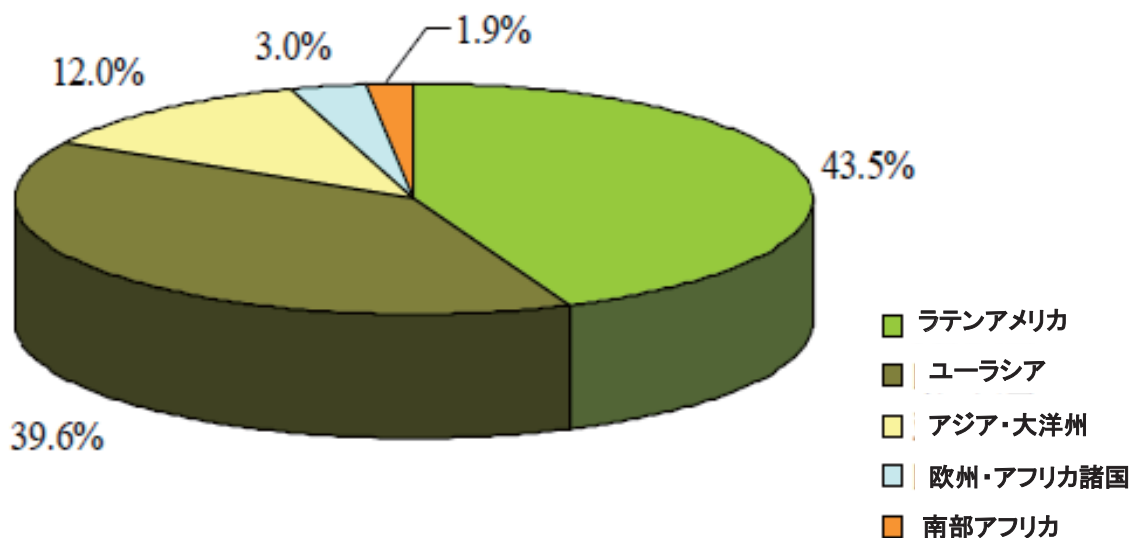


中国対外援助地域別コミット額（2010-2012）

地域別ではアフリカ51.8%、アジア30.5%で全体の8割以上を占め、ラテンアメリカ・カリブ8.4%、大洋州4.2%と続いている。



国家開発銀行海外インフラ向け外貨建融資地域別残高





「一帯一路」とはなにか

- ・2013年 カザフスタンおよびインドネシアで、それぞれ「シルクロード経済ベルト」、「21世紀海上シルクロード」を建設する構想を提唱、国家の全体戦略として、「一帯一路」と総称
- ・歴史的に、中国の外部との往来は、**平和・互惠精神の体現**
- ・今日的に、**中華民族復興の重要な戦略として、新しい対外開放協力のプラットフォームを構築するもの**
- ・「一帯一路」は突然出てきた動きではない

1994年 中央アジア4カ国に対し「現代版シルクロード共同建設」を提案



出所: 国家発展改革委員会、外交部、商務部『シルクロード経済ベルトと21世紀海上シルクロードの共同建設を推し進めるビジョンと行動』(2015年3月28日)等

Japan International Cooperation Agency

Source: http://news.xinhuanet.com/fortune/2015-02/10/c_127479100.htm 17



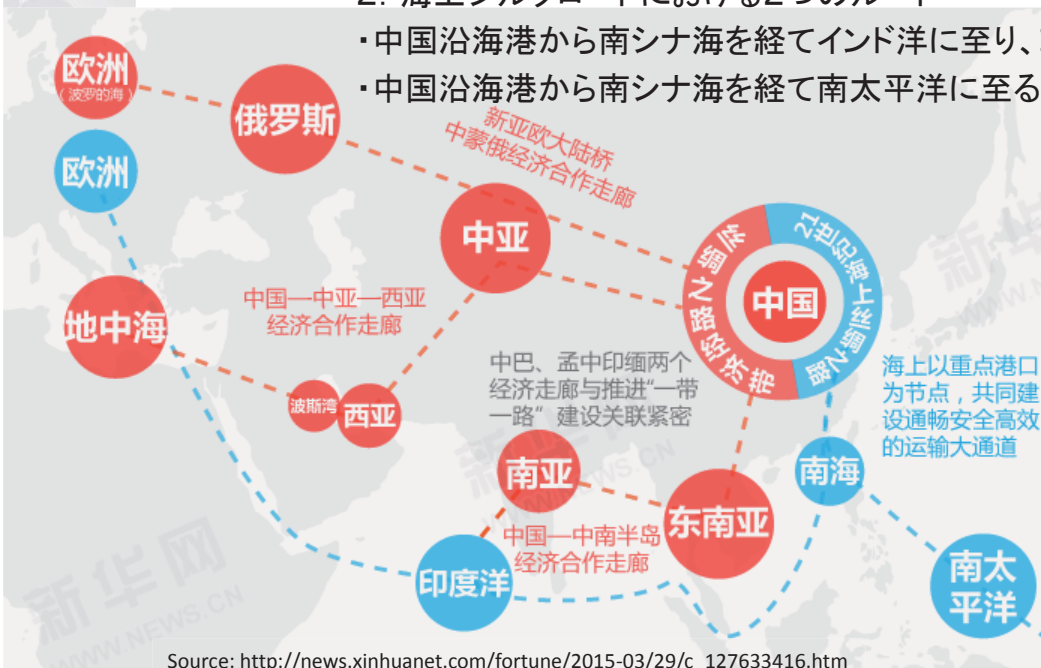
「一帯一路」の範囲

1. シルクロード経済ベルトにおける3つのルート:

- ・中国から中央アジア、ロシアを経てヨーロッパに至る(バルト海)
- ・中国から中央アジア、西アジアを経てペルシア湾、地中海に至る
- ・中国から東南アジア、南アジア、インド洋に至る

2. 海上シルクロードにおける2つのルート

- ・中国沿海港から南シナ海を経てインド洋に至り、ヨーロッパへ伸びる
- ・中国沿海港から南シナ海を経て南太平洋に至る



Japan International Cooperation Agency

Source: http://news.xinhuanet.com/fortune/2015-03/29/c_127633416.htm



「一帯一路」の実施方針と課題

【実施方針】

1. 「五通」: 「政策の交流」、「施設の連結」、「貿易の盛通」、「資金の融通」、「民心の相通」
2. 既往の二国間・多国間メカニズム利用、新しいメカニズムの設立
3. 協力国と目標を共有し、共同でロードマップを制定、沿線における国家発展計画、地域協力計画と積極的に連携する
4. 国を挙げての取り組み、国内各地域が比較優位に基づいて自発的な開放戦略を立案・実施
5. 主体は企業→政府は計画づくりを通して企業参入の促進・サポート

【課題】

1. 国外
 - ・中国の戦略的意図に対する疑念→各国で国民的理解を得る努力
 - ・現地での紛争や相手国の政治変動への対応
2. 国内
 - ・国家の長期的大戦略→過性を回避する必要性
 - ・開放的な協力発展→過当競争を避ける必要
 - ・現地の実情を理解し、深く溶け込む企業レベルでの努力

Japan International Cooperation Agency

19



「一帯一路」重点国、重点ルート

【重点国】

パキスタン: 戦略的重要性

インドネシア: 国際生産能力協力の重点国候補

カザフスタン: 最初に二国間で国際生産能力協力推進を合意、カザフスタンの”Bright Road”イニシアティブとの連携

ロシア: ユーラシア経済連合との連携*

ベラルーシ: 同上

(欧州: 欧州戦略投資基金(EFSI)等との連携)

*(2015年設立、加盟国ロシア、ベラルーシ、カザフスタン+アルメニア、キルギス)

【6大経済回廊】

中国・モンゴル・ロシア経済回廊

新ユーラシアランドブリッジ

中国・中央アジア・西アジア経済回廊

中国・インドシナ半島経済回廊

中国・パキスタン経済回廊

バングラデシュ・中国・インド・ミャンマー(BCIM)経済回廊

Source: http://finance.ifeng.com/a/20150510/13694707_0.shtml
http://news.ifeng.com/a/20150527/43848783_0.shtml

Japan International Cooperation Agency

20



「一帯一路」と中国各地方の役割

【西北・東北地域】

新疆の独特な地理的優位性と西側に開けた重要な窓口としての役割を發揮し、シルクロード経済ベルトの中核地域を打ち立てる。西安を「内陸型改革開放」の新たな高みへと引き上げ、蘭州・西寧の開発・開放を加速し、寧夏の「内陸開放型経済試験区」建設を推進する。ロシアやモンゴルに連なる内蒙古の地理的な優位性を發揮させ、黒龍江のロシア向け鉄道ルートと地域鉄道網を整備し、黒龍江・吉林・遼寧とロシア極東地域との陸海連携輸送の協力を促進し、北に向かって開かれた重要な窓口を打ち立てる。

【西南地域】

ASEAN諸国と陸と海で隣り合っている広西の独特な強みを發揮し、21世紀海上シルクロードとシルクロード経済ベルトの有機的につながった重要な関所を形成する。雲南の地理的な強みを發揮し、南アジアや東南アジアへと広がる中心地として建設を進める。西藏(チベット)地域とネパールなどの国との国境貿易や旅行文化協力を推進する。

【沿海(華東・華南)と香港・マカオ・台湾地域】

福建を後押しし、21世紀海上シルクロードの中核地域を建設する。「広東・香港・マカオ大湾エリア」を建設する。海外の華僑同胞や香港・マカオ特別行政区の独特な優位性を發揮させ、「1ベルト、1ロード」の建設に積極的に参加する。台湾地区の「1ベルト、1ロード」建設への参加を適切に処置する。

【内陸地域】

西部の開発・開放の重要な支えとして重慶を建設し、成都・鄭州・武漢・長沙・南昌・合肥など内陸の開放型の経済的な高台を築く。「中欧列車」のブランドを樹立し、国内外と東部・中部・西部の連結の輸送ルートを建設する。

出所: 中華人民共和国駐日本大使館HP 2015年3月30日

Copyright © 中国多事 百科事典 <http://www.sichinainfo.com/>

国内の管理体制: 一帯一路建設工作指導小組

標記小組の体制は以下の通り

【組長】 張高麗(政治局常務委員・国務院副総理)

【副組長】王滬寧(党中央政策研究室主任)、汪洋(国務院副総理)、楊晶(国務委員)、楊潔予(国務委員)

同小組の第一回会議は2015年2月1日に開催され、新疆自治区、海南省、江蘇省などに小組の支部を組織すること、全国各地方にも推進機構を設置すること、等を決定





新たな構想「国際生産能力(産能)協力」 (global cooperation on production capacity)

2014年12月 李克強首相カザフスタン訪問時に提起(その後両国間で3回にわたる実務者協議を開催)

2015年1月28日 李首相国務院常務会議で「国際生産能力協力」推進指示

5月16日 「生産能力・設備製造分野における国際協力の推進に関する指導意見」国発〔2015〕30号(重点分野:鉄鋼、非鉄金属、建材、鉄道、電力、化学工業、紡績、自動車、通信、建機、航空宇宙、船舶・海洋工学等)

5月18-26日 李首相中南米4カ国訪問時に提起

7月1日 **李首相フランス訪問 第三者市場の開発協力に関する中仏共同声明**(エネルギー、環境、インフラ等)

7月1日 **李首相OECDでのスピーチで言及**

7月6日 発展改革委員会、河北省と国際産能協力に関する覚書締結(鉄鋼、セメント、ソーラーパネル、板硝子等13の分野)

7月14日 李首相南ア副大統領と会見の際国際産能協力を提起



新たな金融メカニズム 1/2

シルクロード基金 (SILK ROAD FUND)	アジアインフラ投資銀行 (AIIB)	BRICS開発銀行 (New Development Bank)
<p>董事長 金琦(JIN Qi) 59歳 前中国人民銀行行長助理</p>	<p>総裁(予定) 金立群(JIN Liqun) 66歳 前中国国際金融(CICC)会長、元財政部副部長、世銀副執行理事、ADB副総裁</p>	<p>総裁 V.K. Kamath (67歳) 前ICICI会長 中国代表副総裁 祝憲(ZHU Xian) 前世銀副総裁、元財政部国際司司长</p>
<p>本部: 北京</p>	<p>本部: 北京</p>	<p>本部: 上海</p>
<p>概要: ・資本金: 400億ドル(当初100: 外貨準備65、中国投資有限責任公司(CIC) 15、中国輸出入銀行15、中国国家開発銀行5) ・理事会: 金琦董事長、王燕之總經理(国家外貨管理局出身)、発改委、財政部、中国開銀、外交部、CIC、商務部、国家外貨管理局、中国輸銀 ・2014年12月シルクロード基金有限責任公司設立、15年4月投資第一号案件(パキスタンKarot水力発電所、IFCも出資)を発表</p>	<p>概要: ・資本金: 1,000億ドル ・加盟国: 57カ国(設立協定署名済50カ国) 域内国: 37カ国(アジア+オセアニア、ロシアも域内国、投票権75%)、域外国: 20カ国(投票権25%) ・2015年6月設立協定署名、同年内より融資候補案件パイプライン準備、年内に始動予定 ・HP http://www.aiibank.org/</p>	<p>概要: ・資本金: 1,000億ドル(当初500億ドル) ・メンバー: BRICS ・2014年7月設立協定署名、15年7月第一回理事会開催、年内または16年始動予定、第一号融資案件は16年4月までに承認予定</p>



新たな金融メカニズム 2/2

- ・中国国家開発銀行、中国輸出入銀行： 2015年4月の国務院方針により一帯一路支援も視野に外貨準備を活用した資本増強を予定
- ・中国保険投資基金：
2015年6月国務院常務会議で設立決定、資金規模は3,000億元（約6兆円）、主に保険機構から資金を集め、国内都市インフラ、中西部交通網建設に加え、一帯一路や国際産能協力の重要事業に資金を投入。
- ・中国ユーラシア経済協力基金：
2013年上海協力機構開発SCO首脳会議で設立宣言：当初10億ドル→50億ドル
- ・海上シルクロード発展基金：福州市（福建省）政府は中国開銀、中国アフリカ発展基金と協定を結び、100億元（約1975億円）の同基金を設立する動きあり



国家電網公司 (超高压送電)長期計画

オゴジンスキー・コンプレックス

石炭液化技術の導入

シベオボ炭鉱



—	500千伏交流
—	750千伏交流
—	1000千伏交流
—	±500千伏直流
—	±660千伏直流
—	±800千伏直流
—	±1000千伏直流

Source: <http://doc.xueqiu.com/148aaaa3cd27e3fea44384c.pdf>
<http://www.015.upp.so-net.ne.jp/overhead-TML/shurui.html>



パキスタン・中国経済協力

- ・ 2015年 4月習国家主席はパキスタンを訪問、パキスタン—中国経済回廊構想 (PCEC: Pakistan-China Economic Corridor) に関し **460億ドル規模の支援**を行うと表明し、51のMoUにサイン。
- ・ 支援対象: 中パ国境であるフンジュラープ峠からアラビア海に面したグワダルやカラチまで道路、鉄道を建設、パキスタン国内の送電線、ガスパイプライン等インフラ整備、**越境送電線も計画**
- ・ ラホールとカラチを結ぶ高速道路網の建設は1期工事総業費約25億ドルのうち9割を中国側が融資する計画
- ・ 中国人民銀行は、**シルクロード基金の第一号案件**としてパキスタン北東部Jhelum川に建設する**Karot水力発電所(720MW)**に16.5億ドルの投資を決定したことを公表。2020年末に運用開始予定、完成から30年間は三峡集团公司傘下の三峡南アジア公司他によって運営される見通し。**IFCも同公司に出資**。シルクロード基金でこの他にも最大3,350MWまでの水力発電プロジェクトへ融資を計画しているとも報じられた。

Source: http://news.xinhuanet.com/english/2015-04/21/c_134167533.htm <http://www.dawn.com/news/1166801>

Japan International Cooperation Agency

<http://www.hydroworld.com/articles/2015/03/pakistan-awards-us-1-4-billion-contract-for-720-mw-karot-hydroelectric-project-on-jhelum-river.html>

27

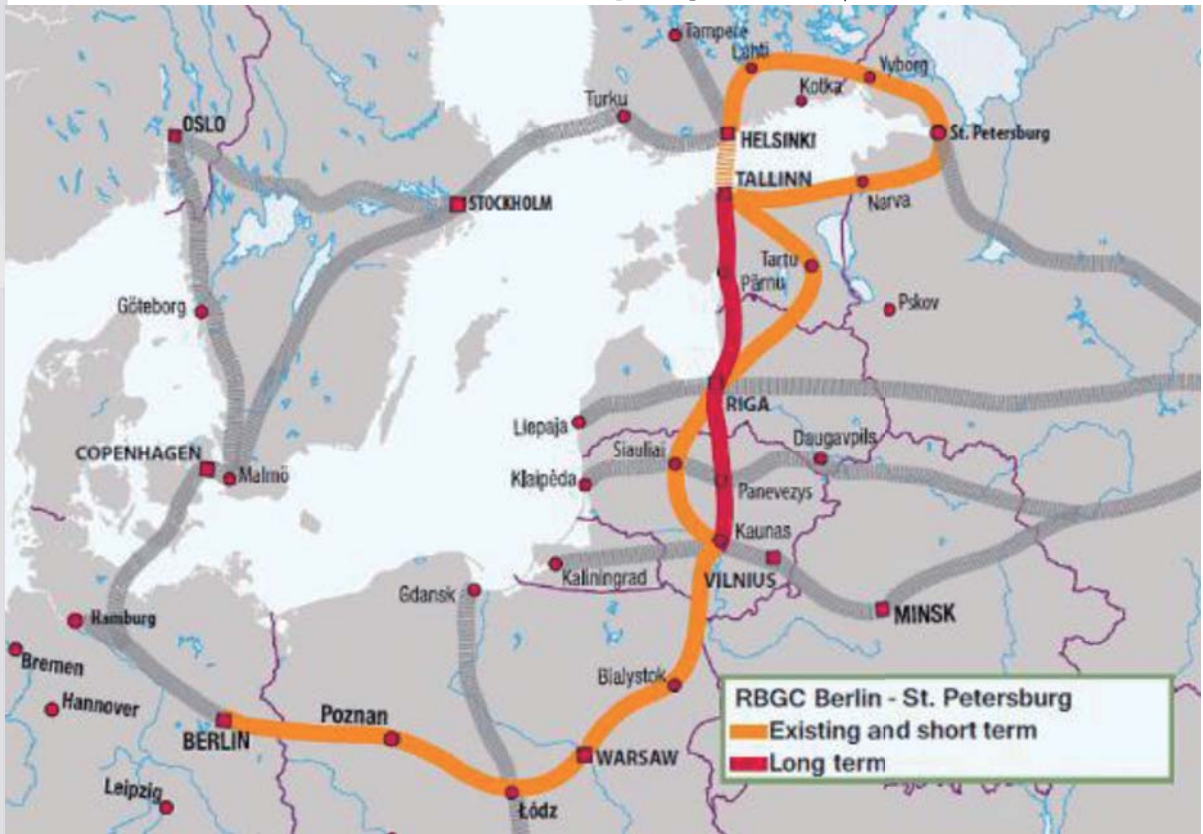


Source: <http://www.sdpc.gov.cn/fzgggz/nyjt/fzgh/200906/W020120110388557313122.pdf>

28



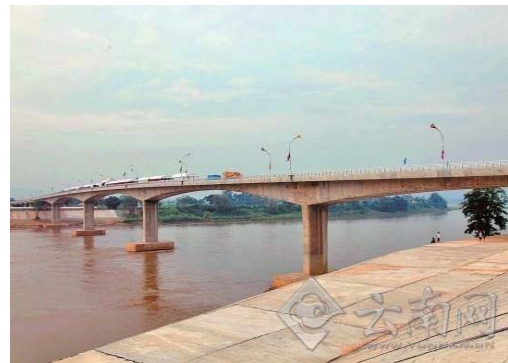
Rail Baltica: 中国関心表明



Sources: <http://www.euroinfrastructure.eu/en/foreign-markets/estonia-jest-porozumienie-ws-rail-baltica/> Japan International Cooperation Agency
http://www.fmprc.gov.cn/mfa_eng/zxxx_662805/t1220932.shtml



2013年12月第4メコン大橋完成 → 鉄道ルート整備 昆明バンコク間道路全面開通



<http://gold.hexun.com/2013-12-12/160527583.html>



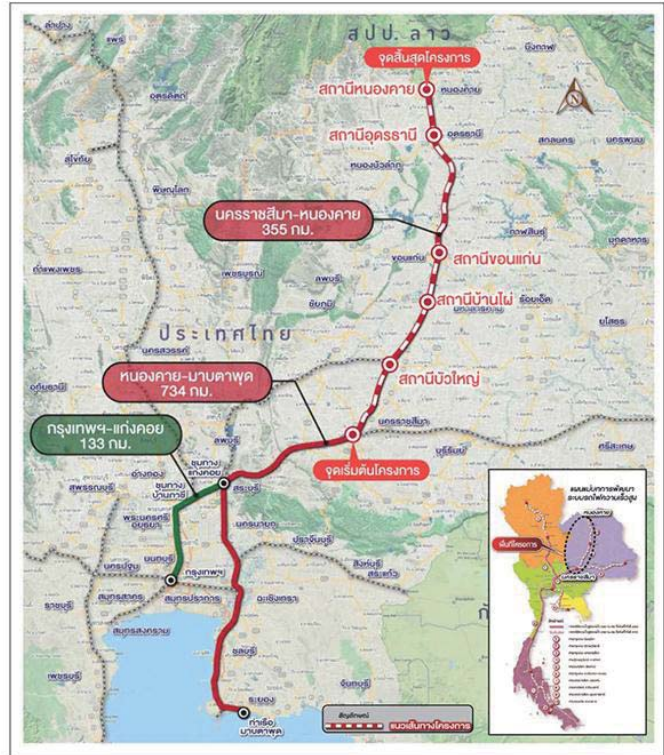
<http://www.nippon.com/ja/in-depth/a00803/>

Source: <http://www.nippon.com/ja/in-depth/a00803/>



中国が協力するタイ鉄道建設2015年10月着工合意 中国・タイ鉄道協力共同委員会第5回会議(15年7月)

- ・ラオス国境の東北部ノンカイ県から中部ラヨン県マプタプットに至る740kmと、首都バンコクと中部サラブリ県ケンコイを結ぶ133km(873km)
- 第1フェーズ バンコクーサラブリ県ケンコイ(133km)
- 第2フェーズ ケンコイーラヨン県マプタプット(246.5km)
- 第3フェーズ ケンコイーナコンラーチャーシマー県(138.5km)
- 第4フェーズ ナコンラーチャーシマーノンカイ(355km)
- ・標準軌 複線
- ・運行時速180km/h
- ・中国側はタイの国鉄に対して、列車運行管理・車両運転等研修
- ・中国輸銀の借款予定
- 将来的にはラオス経由昆明につながるルート



รูปแบบเส้นทางรถไฟทางคู่ขนาดทางมาตรฐาน (Standard Gauge) ช่วงนครราชสีมา-หนองคาย

Source: <http://www.thaihighspeedtrain.com/khorat-nongkhai/about3.php>



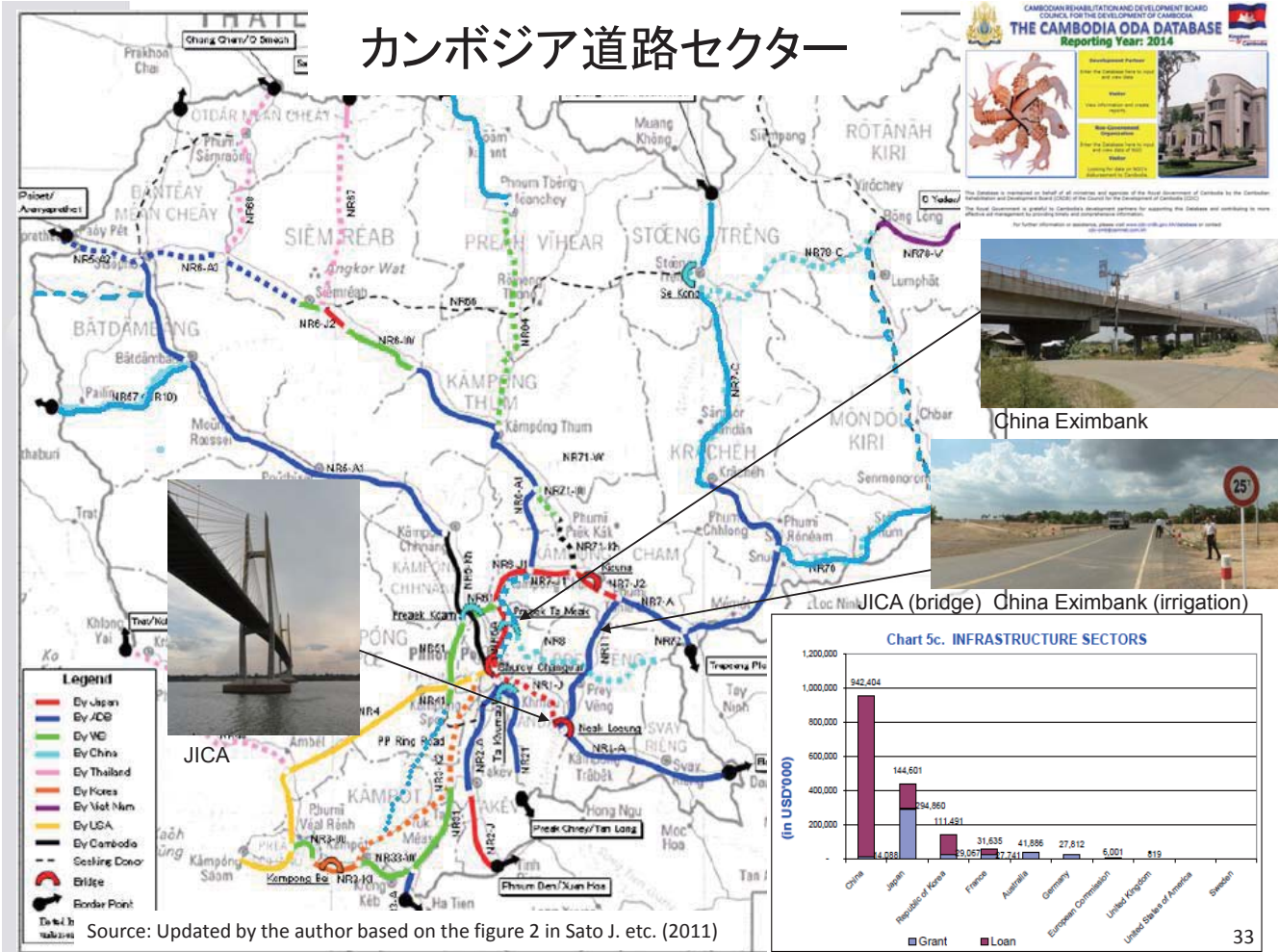
中国輸出入銀行の東南アジア各国に対する優遇借款・優遇バイヤーズクレジット供与を通じた協力

- ・中国輸銀は、中国から中央アジアを経てロシア・ヨーロッパへ向かう「シルクロード経済帯」と、南シナ海からインド洋へ向かう「21世紀海上シルクロード」を中国が中心になって開発していくという「一帯一路」構想の実現に向け、東南アジア諸国の建設プロジェクトにおいて優遇借款と優遇バイヤーズクレジットを活用
- ・2014年度初頭までに中国輸銀は東南アジア地域の46のプロジェクトに優遇借款と優遇バイヤーズクレジットを供与(プロジェクト内訳は道路整備が24件(総延長2,705km)、鉄道／都市交通3件、港湾1件、空港3件、大型橋梁9件(残り6件は記述無し))
- ・今後は、鉄道(中老、中泰、中緬、中越)建設支援も検討

出所: http://www.financialnews.com.cn/yh/xw/201404/t20140411_53485.html

Japan International Cooperation Agency

カンボジア道路セクター



マレーシア:ペナン第2大橋

マラッカ海峡を挟んでペナン島南部バトゥ・マウンとマレー半島側のバトゥ・カワンを結ぶ総延長24kmの東南アジア最長の橋。2008年着工、2014年3月開通。

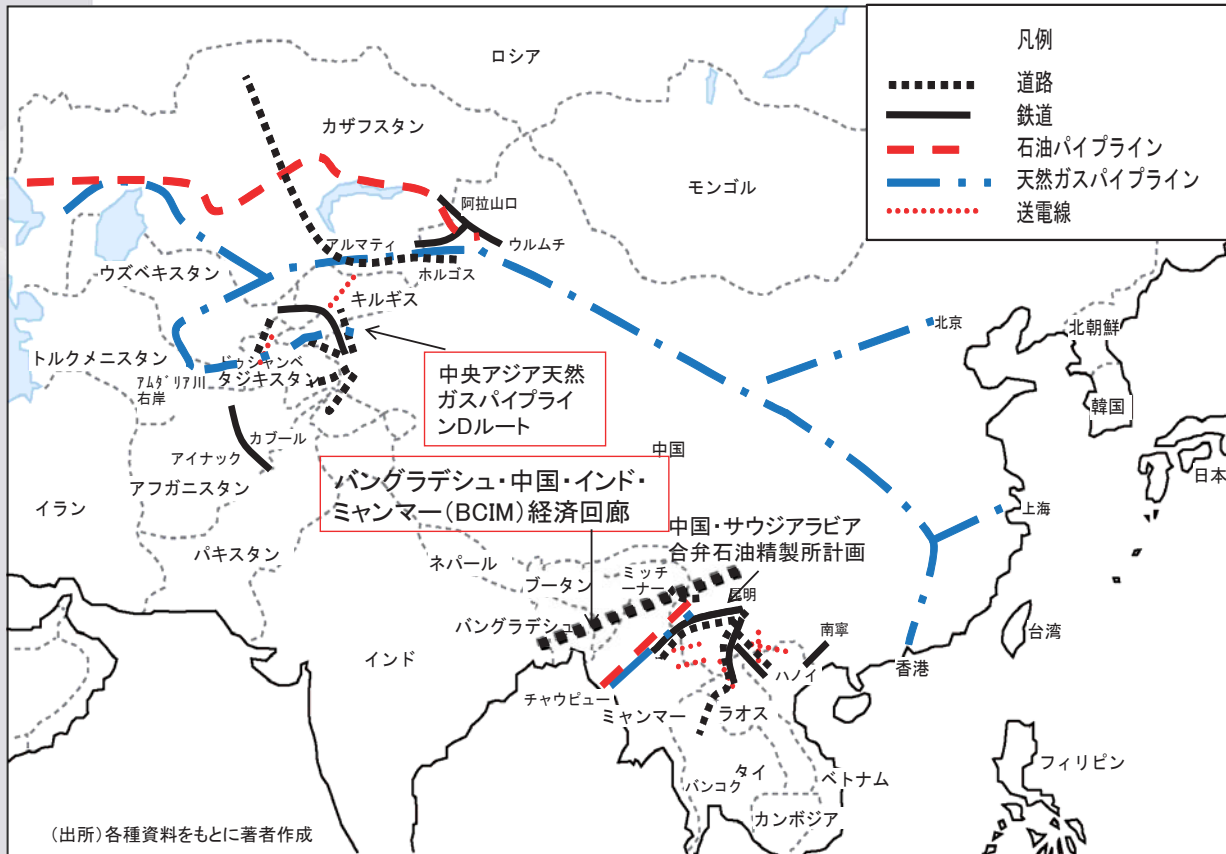
中国輸銀が優遇バイヤーズクレジットを供与 (Khmer Times, 2014, April 15.

<http://www.khmertimeskh.com/news/868/chinese-exim-bank-credits-----benefit-46-asean-transport-projects/>).



http://en.wikipedia.org/wiki/File:Penang_Second_Bridge_2.jpg

中国と中央アジア・メコン地域・南アジア間の越境インフラ





Bangladesh: Padma Bridge




Bangladeshのアジアハイウェイ路線

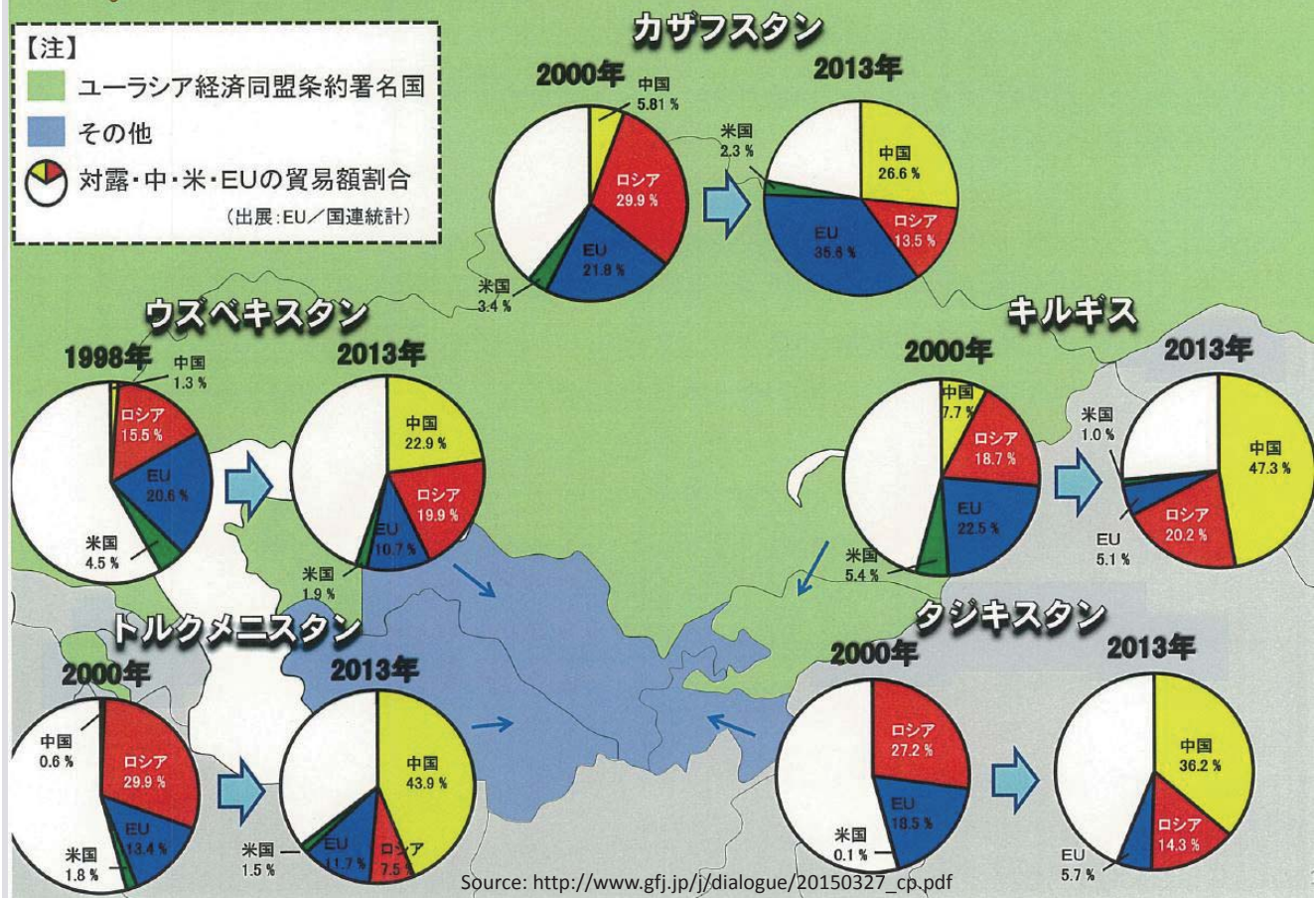
Source: http://www.mlit.go.jp/kokusai/kokusai_tk3_000091.html
http://www.jica.go.jp/topics/news/2014/20141112_01.html
http://news.xinhuanet.com/photo/2015-05/21/c_127827359_2.htm

ational Cooperation Agency

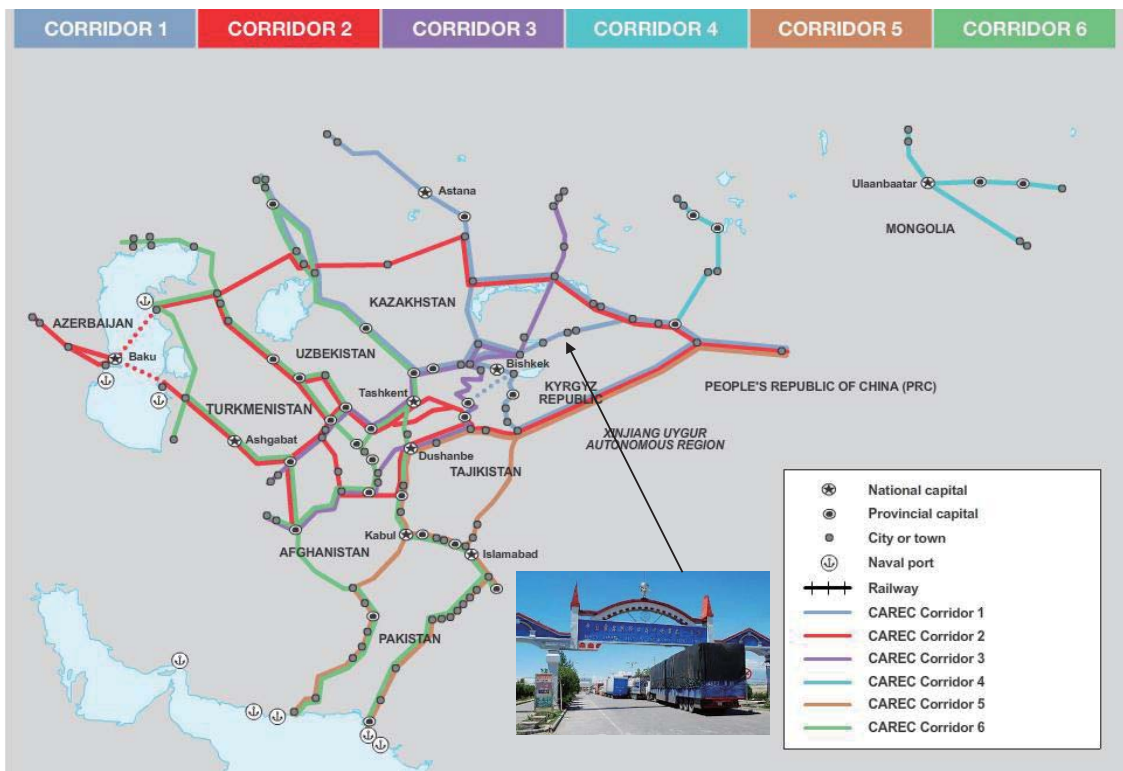
36

中央アジア諸国の対外貿易関係(米・露・中・EU)

【注】
 ■ ユーラシア経済同盟条約署名国
 ■ その他
 ● 対露・中・米・EUの貿易額割合
 (出展: EU/国連統計)



中央アジア地域経済協力(CAREC) CAREC経済回廊



Japan International Cooperation Agency

Source: <http://www.carecprogram.org/index.php?page=carec-corridors>



中央アジア南部における運輸セクター案件



中国・キルギス・ウズベク鉄道計画



(出所) イラン鉄道地図等をもとにJICA作成

Japan International Cooperation Agency
Source: <http://www.cnteg.com/News/View/8440.aspx> 39

スリランカ: コロンボ港

Colombo Port

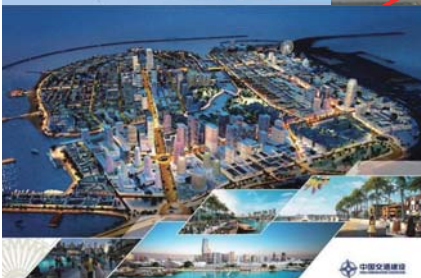
Invested and operated by Chinese and Korean companies respectively



Colombo South Harbour: Colombo Port Expansion Project financed by...



Port of Colombo Expansion Project financed by JICA



Planned Port City Project with Chinese investment

Sources: http://www.jica.go.jp/english/our_work/evaluation/oda_loan/post/1999/pdf/06
<http://newsfirst.lk/english/2015/03/work-commences-colombo-port-city-project-site-rep-damage-protect-stock-file/84833>
<http://www.chinca.org/cms/html/files/2013-12/16/20131216103255657226216.pdf>
http://www.slpa.lk/colombo_south_harbour.asp?chk=4
<http://lmd.lk/2014/03/01/have-your-say-6>
<http://www.worldfreightnetwork.com/userimages/colombo4.png>



ブダペスト・ベオグラード高速鉄道

- 2014年12月ブダペスト・ベオグラード高速鉄道建設について中国・ハンガリー・セルビア間で基本合意
- 2015年6月中国・ハンガリー 一帯一路推進に関するMOUに調印(欧州ではじめて)



Sources: <http://kuaixun.stcn.com/2015/0607/12288338.shtml>
http://m.guancha.cn/europe/2014_12_22_304094

Japan International Cooperation Agency

41



国際機関と連携したソフト面での取り組み

Connectivity and Win-Win Development Forum for Heads of Customs Administrations along the Belt and Road

- 世界税関機構(WCO)の協力を得て、中国税関総署が2015年5月27~28日西安市にて開催。約70カ国から参加。
- 西安声明を宣言 WCOの取り組みと歩調を合わせる内容 (single windows, Authorized Economic Operators (AEO) 等)



Source: <http://www.customs.gov.cn/publish/portal0/tab69598/info743505.htm>

Japan International Cooperation Agency

<http://www.wcoomd.org/en/media/newsroom/2015/may/customs-forum-in-china-promotes-connectivity.aspx>

42